

# 平成30年度サッポロサタデースクール事業実施状況一覧

学校名		宮の森中					児童・生徒数		338人						
区		中央区													
協議会名		宮の森中学校地域連携協議会													
メンバー	代表者	1名	PTA会長												
	コーディネーター	1名	相談支援パートナー												
	学校	3名	校長、教頭、教職員												
	地域住民	3名	元PTA役員2、学校評議員2、町内会役員												
	PTA	7名	副会長3、会員2、役員2												
	その他	0名													
	合計	15名													
会議開催		2回	6/12、3/8												
実施内容	実施計画	回数	実施日(※)	実施場所	タイプ	講師・支援者	プログラム名	プログラム内容	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタディフ	運営	教職員
		1回目	8/20(長)	学校	学習支援	大学生	夏休み学習会	習熟度に合わせたグループを組み、個に応じた課題を配付して。生徒は自分のペースで学習を進める。	30	0	6	1	0	7	
		2回目	8/21(長)						28	0	4	1	0	7	
		3回目	8/22(長)						30	0	4	1	0	7	
		4回目	1/10(長)	学校	学習支援	大学生 大学院生	冬休み学習会	個に応じた課題を配付して、少人数単位の習熟度別指導を行う。	12	0	3	1	0	2	
		5回目	1/11(長)						12	0	3	1	0	2	
		6回目	1/12(土)	奥井理 ギャラリー	地域人材活用	バイオリニスト ピアニスト ギャラリー運営者	ギャラリー発表会	地域のギャラリーを借り、美術部の生徒が制作した作品を設置し、作品の良さを味わう。また、地域の演奏家を招いてのミニコンサートも行う。	10	0	2	1	2	2	
		7回目	2/23(土)	学校	体育振興	部活動特別 外部指導者	個性豊かなプレーヤーを目指して	プロサッカー選手を目指した経歴を持つ講師による、個性を磨くための具体的な行動例について、実技指導を織り交ぜながら講話。	12	3	1	1	0	1	
		8回目	3/16(土)	学校	体育振興	部活動特別 外部指導者	主体性をもってプレーに取り組む	元中学校長でバレーボール協会役職キャリアを持つ講師による、「自分から」という主体性の大切さを、実技指導を織り交ぜながら具体的な行動例を講話。	15	2	1	1	0	2	
		9回目	3/16(土)	学校	体育振興	部活動特別 外部指導者	将来に役立てるスポーツ体験	元テニスプレーヤーであった外部指導者による、スポーツの意義やスポーツ体験の将来生活への活用を講話。	25	2	1	0	0	2	
		10回目	(土)												
	11回目	(土)													
参加人数合計	全児童・生徒数		338人		174	7	25	8	2	32					
タイプ別回数	合計9回		学習支援5回		地域人材活用1回		企業連携0回		体育振興3回						

※実施日の(長)は長期休業期間の平日を示す